子宮頸がん検診を受けましょう
自己負担は200円です

市では、子宮頸がんから尊い生命を守るため今年も検診料の一部公費負担による子宮頸がん検診を実施します。

この機会に積極的に受診しましょう。

子宮頸がんは、婦人において発生率が高く、その死亡率も胃がんについて第二位といわれていますが、早期に発見して治療すれば完全に治ゆすることができます。

「がん」の早期発見と早期治療を図るため、三十歳を過ぎたら進んで検診を受けましょう。

対象者 満三十歳以上（昭和二十五年四月一日以前に生まれた人）の市民。

期間 九月一日から十一月三十日まで（ガンセンター新潟病院は土曜日を除く）

検診期間 市内の産婦人科病・医院。ただし、新大附属病院と通信病院は除きます。また、鉄道病院は、国鉄職員とその家族です。

ガンセンター新潟病院は一日五人で受け付けは午前八時半から十一時までです。

自己負担 二百円（検診料二千九百円のうち二千七百円を市で負担します）

ただし、生活保護世帯の人は、福祉事務所長または民生委員の証明書を提出すれば無料です。

申し込み 健康保険証に二百円を添えて病・医院の窓口に申し込みください。

検診を受ける前の注意 ①前日は入浴し、体をきれいにしておいてください。②当日は簡単に脱いだり着たりできる服装でおいでください。

検診の結果 後日、検診を受けた病・医院でお聞きください。

精密検査および治療 精密検査や治療を必要とされた人は、医師の指示に従い、必ず検査及び治療を受けてください。なお、その際は保険診療となりますので、健康保険証を持参してください。

検診車による子宮頸がん検診 赤塚、中野小屋、内野上新町、松浜、南浜、濁川大江山、曽野木、両川の各地区に移動検診車が巡回しますが、日程については、後日お知らせします。

問い合わせ 東保健所保健予防課（☎41―四一一一）西保健所保健予防課（☎66―五一七一）へ。

9月10日は下水道促進デー 認識を新たに

九月十日は"全国下水道促進デー"です。

これは、全国的に立ち遅れている下水道整備の促進を図るため、下水道に対する認識を新たにしようとする日です。

捨てた水にも金が要る

昔の下水道は、家庭排水（汚水）や雨水を速やかに川や海へ流す施設として造られました。

当時は汚水の量が少なかったから、これで足りました。今は、このような下水道を造ったら、上水道の水も取れない川ばかりになってしまいます。（鳥屋野潟や栗ノ木川の水は、昔は飲用に使用） これはみんなが流す汚水が比較にならないほど多くなったためです。

このため、下水道には汚水を処理（浄化）する施設が欠かせないものになりました。

汚水を処理する費用は、普通の川水から上水を造る費用以上に、お金がかかるといわれています。

現在市では、五十五年度早期の稼動にむけて、急ピッチで工事を進めている中部下水処理場や、処理開始のための公共下水道の整備費として、今年度八十二億という巨費を投入しています。

私たちも、この日にちなみ認識を新たにしましょう。

防犯灯電気料補助 受け付けは二十九日

市では、自治・町内会及び連合自治会が維持管理している防犯燈電気料金の負担軽減を図るため、本年度から自治会負担の防犯灯電気料に対し、一灯当たり年額三百円を補助します。

申請書はすでに自治会長さんに送付済みです。

なお、添付書類の取り扱いについては、東北電力㈱発行の八月分領収証、または金融機関等の口座振替済通知書を添付してください。

添付書類は返還いたしませんので、領収証及び振替通知済通知書を必要とする自治会は、窓口に申し出ていただければ受理証を交付いたします。

申請期間 九月二十九日まで。

申請受付場所 市生活課各地区事務所、連絡所

海浜清掃
最後のあと始末
金衛町浜でひと汗流そう

ようやく海水浴シーズンも終わりに近づき、海水浴客でにぎわいをみせていた海岸も、いまは人影が少なく、砂浜のあちこちにすいかの皮や、たき火のあとの燃えがら、あき缶が置き去りにしてあってさびしい情景をみせています。

海水浴シーズン前の七月十五日には、日和山を中心に清掃し、集めたごみが三トンもありました。

「自分一人くらいは」……という気持ちの人がいるためか、いつまでたってもきれいになりません。

このふるさと新潟の海岸をきれいにしておくことが私たちみんなの努力です。

「きれいなまちづくり運動実行委員会」では、この夏最後のあと始末を、金衛町浜で浜浦小の皆さんと一緒に行います。（雨天中止）

みんなでポリ袋を片手にひと汗流しましょう。

日時 九月八日（土）午後二時〜

集合場所 午後二時までに海浜公園のお城のすべり台の前へ。

用具 ポリ袋、軍手、ごみばさみなど多少用意しますができるだけ各自で用意してください。

五十四年度国民健康保険料
申告書の提出を！

受け付け場所を次のとおり設けますので、申告書の提出および記入上にわかりにくいことがありましたらご相談ください。

申告書を提出していただく方

市役所から申告書が送付された世帯で次に該当する方。

一、五十三年中の所得（金額の多少に関係なく）について、所得税や市県民税の申告書を提出していない方

（お願い） すでに申告書を提出されている方は、申告の有無欄に記入し、ほかは記入しないで提出してください。

二、障害者、未成年者（二十歳未満の人）、老年者（六十五歳以上の人）または寡婦で、五十三年中の所得が八十万円以下であった方（市民税が非課税の人）

三、所得税や市県民税が課税されない非課税所得がある方（遺族が受ける恩給や年金、休業補償、仕送りなどの金額）

申告書を受け付ける場所は下表のとおりですが、申告書、印かん、申告に必要な書類をご持参ください。

会場	月日	受付時間
本庁（国民健康保険課の前）	9月10日〜9月14日	午前9時〜午後5時
東・中・北・西の各地区事務所	9月10日〜9月12日	午前9時〜午後4時半
坂井輪・石山の各連絡所	9月10日〜9月12日	午前9時〜午後4時半

児童扶養手当と特別児童扶養手当所得状況届はお済みですか

児童扶養手当受給者及び特別児童扶養手当受給者の皆さん、手当を継続して受給するためには、各手当の所得状況届を九月十日までに提出することになっています。

この届けを出されない場合は、手当の支給を受けられない場合がありますので忘れずに届出をしてください。

なお、八月以降受給資格がなくなると思われる場合でも手続きをしてください。

届出期間 九月十日まで

届出先 児童扶養手当―市役所二階ロビー、または各地区事務所厚生係。

特別児童扶養手当―市役所一階障害福祉課、または各地区事務所厚生係。

持参品 印かんと証書

※ 昭和五十四年一月二日以降に他の市町村から新潟市へ転入された受給者は、前住所地の市町村の発行する「昭和五十四年度市町村民税の基礎となった昭和五十三年中の所得証明書」が必要です。

問い合わせ 市福祉課、障害福祉課及び各地区事務所厚生係へ。

訂正

八月十六日発行「市制九十周年特集号」の明治から現在までの移り変わりの年表中、「西暦一九三八年、昭和三十八年」とあるのは、**昭和十三年**の誤りでした。訂正しておわびいたします。

健康一口メモ
胃ガンの早期発見のために

ガンの早期は殆ど無症状です。この時期に精密検査を受けるならば早期発見はもちろん可能であるけれども、多数の人の精密検査は困難です。日本では胃ガンが最も多いわけで最近では胃集団検診もかなり効果をあげていますが、いずれにせよ早期に発見し、早期に治療をすれば殆ど全治します。それには定期的に検査を受けるのが必要ですが、放射線被ばくによる危険性もあり、いかなる年齢層が適当かが問題です。最近専門家の間では、三十五歳以上年一回、四十歳以上年二回ともいわれており、それに近い検査が必要です。しかし全く検査をしたことのない中年以上の人が、何らかの症状が出てから初めて胃ガンを発見され、手おくれになるのが八割以上もみられるのが現状です。三十五歳、四十歳といえばこれからの人達です。自分の健康を過信しないで、かかりつけの医師に相談するか、専門医で定期的診察を受けるべきです。

（新潟市医師会）

ママへの準備教室

月日	会場	定員	時間
9・14	東保健所	20人	午後1時半〜3時半
9・28	〃	〃	
10・1	石山地区保健センター	15人	

対象 54年12月（55年1月頃分娩予定の初産婦）
持参品 母子手帳、エプロン、タオル
申し込み 電話で東保健所（☎41―4111）か石山地区保健センター（☎86―4450）へ

健康相談

月日	地区	会場	時間
9・6	西	西地区保健センター	午前9時半〜11時
9・7	松浜・南浜・濁川	北地区保健センター	午前10時〜正午 午後1時〜3時
9・7	坂井輪	新潟相互銀行小針支店	午後1時〜3時
9・10	赤塚	赤塚連絡所	午前10時〜正午 午後1時〜3時

※西地区保健センター会場は医師による健康相談です。

幼児のむし歯予防にフッ素塗布を

会場	期日	時間
西保健所	毎月第1・4金曜日	午前9時〜10時半
坂井輪地区保健センター	毎月第3火曜日	午前9時〜10時半
西地区保健センター	毎月第1火曜日	午前9時〜10時半
石山地区保健センター	9月26日	午前9時半〜10時半

対象 1歳半から4歳未満児各30人（予約制）
料金 300円
持参品 母子手帳
申し込み 電話で予約、西保健所（☎66―5171）、西地区保健センター（☎62―3405）、坂井輪地区保健センター（☎60―3255）、石山地区保健センター（☎86―4450）、2回目以降の方も次回予約月の前月にお申し込みください。

離乳食講習会

日時 9月5日午後1時〜3時半
会場 東保健所栄養指導室
対象 生後4か月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん
持参品 母子手帳

血圧の高い人の生活と食事指導講習会

月日	会場	時間
9・4	山の下公民館	午後1時〜3時半
9・6	南部公民館	午後1時半〜4時

※山の下公民館では当日みそ汁の塩分濃度をテストします。ご希望の方は、コップ半分位のみそ汁をご持参ください。

風しん抗体価検査

期日 東保健所・西保健所とも9月18日
時間 午前9時〜10時
会場 東・西保健所外来相談室
対象 高校生以上の女子（妊婦を除く）
料金 640円
申し込み 電話で東・西保健所、母子保健係へ。東（☎41―4111）、西（☎66―5171）

酒害相談

〈東保健所会場〉
日時 9月7・21日午後1時〜3時
〈西保健所会場〉
日時 9月12・26日午後1時〜3時
内容 酒をやめたい、やめさせたい、酒のために家庭不和で困っているなど酒で悩んでいる人のための相談です。
申し込み 電話で東保健所（☎41―4111）か西保健所（☎66―5171）指導普及係へ

成人病食事相談

日時 9月3・17日午前9時〜11時
会場 東保健所
申し込み 電話で東保健所指導普及係（☎41―4111）へ

妊婦の貧血講習会

日時 9月17日午後1時〜1時半（受付）
会場 西保健所
持参品 母子手帳、筆記用具